

えばらっこ

やさしく たくましく やいぬく

荏原小学校だより
令和6年5月号

風薫る5月

令和6年度が始まり、約1か月が過ぎました。入学した1年生もしだいに学校生活に慣れて、毎日元気よく活動しています。ゴールデンウィークが明けると、運動会（5/18実施予定）の練習が本格化します。より一層のお子様の体調管理をよろしくお願いいたします。

PTA 総会でお話しさせていただいた内容

「今年度のスタートに当たって、児童には次のような話をしました。

それは、【全てのことに、ありがたいの気持ちをもって暮らす】ということです。【花紅にして美なりといえども ひとり開くにあらず 春風来たりて開くなり】という言葉があります。これは、「美しい花もけって自分一人で咲けたわけではありません。春になり、温かい風が吹いてきて初めて咲くことができるのですよ。」という意味です。

みなさんが今日の始業式を無事迎えられたのも、またこの一年間を無事過ごすことができるのも、ご飯を作ってくれたり服を用意してくれたりするお家の人がいてこそそのことです。また、安全に荏原地区で暮らすことができるのは、青パトや見守り隊の方がいてこそそのことです。また、新しい学年で新しい勉強や運動ができるようになるのも、先生方の力や友達の応援の力があるからこそそのことです。

そういうことに気がつける優しい人になってください。そしてそのことにちゃんと「ありがとう」と言える人になってほしいと思っています。「ありがとう」の声が、学校中のどこからでも誰からでも聞こえてくるようにみんなで頑張っていきましょう。加えてあいさつも頑張っていきましょう。

ありがとう・あいさつに限らず、学校園の教育活動は、保護者の皆様のご支援なしでは成り立ちません。すばらしい荏原っ子と一緒に育てていきましょう！子どもたちの健やかな成長のために、なにとぞお力添えをいただきますよう、お願い申し上げます。」

「ありがとう」は魔法の言葉で、児童の※自己有用感を高めます。

※自己有用感とは、人の役に立った、人に喜んでもらえた、人から感謝された…等、相手の存在なしには生まれてこない感情で、社会性の基礎となります。

今年度もお世話になります（青パト見守り隊顔合わせ）

4月17日（水）の下校時に、青パト見守り隊の皆さんとの顔合わせを行いました。青パト隊は、登下校時や、子どもたちの地域での安全・安心のために、毎日ご尽力いただいています。大変ありがとうございます、感謝の気持ちでいっぱいです。



引き渡し訓練

「大きな自然災害や事件、事故が発生した場合を想定し、引き取り人へ安全に児童を引き渡し、緊急災害時の児童の安全確保ができるように訓練する。」をねらいとし、行いました。ご参加、ご協力ありがとうございました。今回は不審者対応でした。大雨洪水警報等の場合は引き渡し場所は各教室になることが多いです。